

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和元年11月15日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁のブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

2番の審査会合からです。1枚おめくりいただきまして、2ページ一番上から参ります。

11月19日火曜日、（4）第798回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合、こちらは東京電力・柏崎刈羽原子力発電所6号機、7号機の特定重大事故等対処施設の設置変更許可に関しまして、10月24日にありました補正申請についての概要の説明を受けるものです。

続きまして、その下、11月20日水曜日、（7）第39回技術情報検討会、こちらは議題が3つございますが、議題の1つ目は、現在スクリーニング中の事故・トラブル情報につきまして、その情報の更新や検討結果を報告するものです。

議題2は、最新の知見に関する分析やスクリーニング状況を報告するものです。

議題3は、規制への反映に向けた検討の状況を報告するものです。

続きまして、その下、11月21日木曜日、（8）第799回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合、こちらは関西電力・美浜発電所3号機、それと、同じく関西電力・大飯発電所3号機、4号機、これらの特定重大事故等対処施設の設置変更許可に関しまして、美浜については10月24日、大飯については9月24日の会合のコメント回答を受けるものです。

その下、（9）につきましては、議題調整中となります。

1枚おめくりいただきまして、3ページに参ります。一番上から行きます。

11月22日金曜日、（10）第4回原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法等の技術評価に関する検討チーム、こちらは破壊靱性の評価に用いる参照温度を決定するための試験方法について、議論を行うものです。

その下、（11）第801回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合、こちらは関西電力・大飯発電所3号機、4号機の特定重大事故等対処施設の設置変更許可に関しまして、主として基礎地盤と周辺斜面の安定性評価について、概要の説明を受けるものです。

続きまして、その下、（12）第802回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合、

こちらは中国電力・島根原子力発電所2号機の設置変更許可に関しまして、防波壁周辺斜面の安定性評価について、8月30日の会合のコメント回答を受けるものです。

その下、(13) 令和元年度第2回原子力規制委員会政策評価懇談会、こちらは11月13日の原子力規制委員会での了解の得られた次期中期目標の骨子案につきまして、政策評価懇談会の御意見を伺うものです。

1枚おめくりいただきまして、最後です。

4ページ目、委員の現地調査につきまして、(1) 東芝エネルギーシステムズ株式会社原子力技術研究所廃止措置に係る新検査制度の試運用などの現地視察、こちらは11月22日金曜日、14時半からとなります。これは田中委員が東芝エネルギーシステムズ・原子力技術研究所で行われる新たな検査制度の試運用の状況を視察されるものです。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお受けいたします。

それでは、質問のある方はお手をお挙げください。ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—